

法人会は「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です

法人会報 2025.11月号

## 特集 税と社会保障の 一体改革を！

法人会からの提言



Photo：中央 田中 智巳 社長



企業リレー【毎号表紙を飾っていただくのは各企業の社員さんです。】

### 株式会社 田中測量設計

代表取締役 田中 智巳

#### 豊かな栗原市の創造をめざして

株式会社田中測量設計は、栗原市金成にて1979年12月創業、1985年2月に現在の組織変更を行っております。基本的な業務の内容としては、インフラ設備の測量及び設計、民間企業の開発等の計画、各種工事の施工管理等を行っております。測量設計を通じて、安心安全な街づくりを目指し、地域の皆様が暮らしやすい環境を提供できるよう日々切磋琢磨しております。

また、災害等の有事の際には、いち早く復旧・復興できるよう迅速な対応をすることが、弊社の社会的責任であると認識しております。

企業方針といたしまして、次の5つの企業理念を基本とし、業務に取り組んでおります。

1. 技術力向上：技術力を向上させ、より良いサービスをお客様へ提供します。
2. 品質確保：品質目標を定め、品質マネジメントシステムの有効性を評価します。
3. 法令順守：法令を遵守し、社会貢献活動を推進します。
4. 省資源化：省資源、省エネルギーの促進及び改善により、社会環境の保全に努めます。
5. 循環型社会：3Rの取組みを推進し、持続可能な循環型社会の形成を目指します。

一方で、測量設計業務は、地域の皆様にとってあまり馴染みのない仕事であると感じております。特殊な作業で、どうしても内容の仕事を行っているのか分かりにくいというお話を耳にする機会が多々御座います。

これは、我々測量設計業に携わっている企業の説明不足、アピール不足であると感じております。この事が若手技術者の減少に繋がっているように思われますので、様々な機会に積極的なアピールをし、皆様に興味を持ってもらえるよう改善する必要があります。

測量設計業は、現地で測量を行い、その測量成果を使用して設計を行い、その設計図を基に現地に道路や水路等が作られ、長年に渡って地域の皆様にご利用頂けるという非常にやりがいのある仕事であると自負しております。

今後も測量設計業務を通じて、地域の皆様のお役に立てるよう、日々精進する所存でございますので、株式会社田中測量設計をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

●企業リレー ●活動レポート 令和7年7月末～10月中旬

めざします。「みんなの法人会」



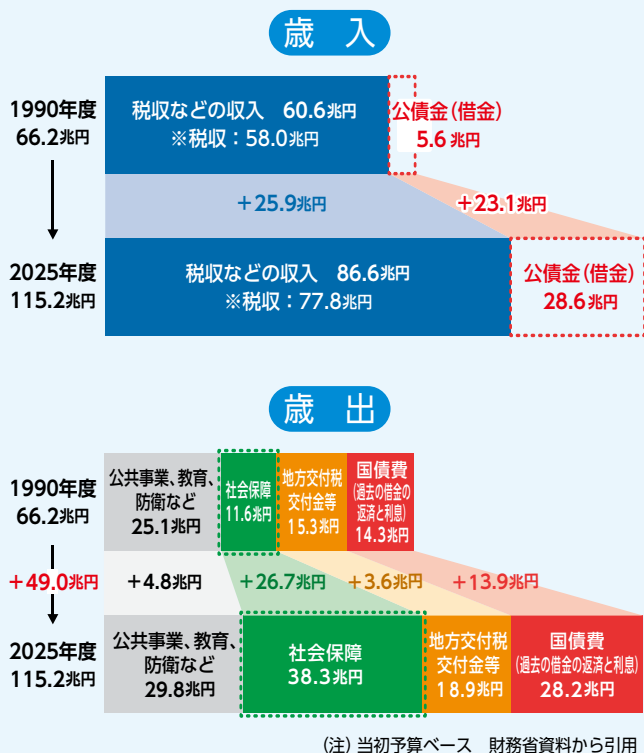
公益社団法人 栗原法人会 URL : <https://kuri-ho.com>

vol.140

# 税と社会保障の一体改革を！

中小企業を中心として全国約70万社の会員企業で構成される、経営者の団体「(公財)全国法人会総連合」は、令和8年度税制改正に関する提言をまとめました。参院選に向けた物価高対策の公約として、「消費税減税」がクロージアアップされましたが、社会保障の財源に充てる消費税の減税は、高齢化の進展に伴って社会保障給付に対する財政需要が高まっていく中で、物価高対策として適切な政策と言えるでしょうか。消費税減税の代わりに給料から天引きされる社会保険料が高くなれば、企業負担だけでなく、現役世代の負担も重くなります。こうした点からも与野党で税と社会保障を一体的に改革し、国民負担のあり方を改めて考える必要があることを求めました。また、世界経済に対するトランプ関税の影響は今後、本格化する恐れがあり、日本に与える打撃にも細心の注意が求められます。こうした中で地域経済と雇用の担い手である中小企業の経営環境も厳しさを増しており、税財政上のきめ細かな支援が不可欠です。

## 1990年度と2025年度における国の一般会計歳入・歳出の比較



## 令和8年度税制改正に関する提言(概要)

### I 税・財政改革のあり方

#### 1. 財政健全化に向けて

財政健全化は国家的課題であり、本格的な歳入・歳入の一体的改革を進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については聖域を設けず、分野別の具体的な削減の方策と工程表を明示した上で着実に改革を実行し、我が国財政の持続可能性を確保しなければならない。特に今後、大規模な自然災害や新たな感染症の拡大等、有事の際には膨大な財政需要が発生することも想定される。そうした事態が起きた場合でも、機動的な財政支出を可能にするために財政健全化は必要不可欠である。

#### 2. 社会保障制度に対する基本的考え方

中小企業は物価高騰の中で物価上昇を上回る賃上げが求められ、厳しい経営を強いられている。さらに昨年10月から社会保険の適用範囲が拡大されたが、賃金要件は3年以内に、企業規模要件も10年かけて撤廃することとしている。中小企業の社会保険負担は年々増加しており、事業主への過度な保険料負担を抑制しつつ、女性の就労や人材確保の観点から、配偶者控除や第3号被保険者制度の問題を含め、税と社会保障を一括して議論しなければならない。

### II 経済活性化と中小企業対策

#### 1. 中小企業の活性化に資する税制措置

中小企業は地域経済の重要な担い手であるだけでなく、日本経済の礎でもある。中小・零細企業は企業全体の9割以

上、国内雇用の7割を占める大きな存在である。そうした企業が将来にわたって存続し、存在感を発揮し続けるためには、中小企業の活性化が不可欠である。

(1) 中小法人に適用される軽減税率の特例15%の本則化、適用所得金額の引き上げ

(2) 中小企業投資促進税制、「少額減価償却資産」の取得価額の損金算入の特例措置の拡充、本則化  
(3) 償却資産に対する課税の見直し  
(4) 中小企業の事務負担軽減等

#### 2. 事業承継税制の拡充

我が国企業の大半を占める中小企業は、地域経済の活性化や雇用の受け皿などとして大きく貢献している。中小企業経営者の高齢化も進んでいる中で、中小企業が相続税の負担等によって次世代に円滑な事業の承継ができなければ、そうした企業が保有する独自の技術やサービスが失われ、ひいては我が国の経済・社会の根幹が揺らぐことになりかねない。

(1) 事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設  
(2) 取引相場のない株式の評価の見直し  
(3) 相続税、贈与税の納税猶予制度の充実

#### 3. 消費税への対応

政府は軽減税率制度とインボイス制度について、国民や事業者への影響のほか低所得者対策の効果等を検証する必要がある、問題があれば廃止を含めて制度を見直す必要がある。

(1) 免税事業者等からの課税仕入れに係る経過措置(80%控除可能)の延長  
(2) 小規模事業者に対する納税額に係る負担軽減措置(2割特例)の延長等





# 就任のご挨拶

令和7年7月10日付

築館税務署長 荻野隆雄

この度の人事異動で築館税務署長を拝命いたしました荻野でございます。  
関東信越国税局宮城監理官から転任してまいりました。

東北での勤務は初めての経験となりますが、栗駒山を背景に四季折々の美しい景観と地域特有の歴史と伝統が現代に伝承された魅力ある栗原の地で勤務できますことを大変嬉しく思っております。

白鳥会長をはじめ栗原法人会の皆様におかれましては、日頃から税務行政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。特に「税に関する絵はがきコンクール」の募集や「租税教室」への講師派遣、さらには栗原法人会独自の取組となる「高校生の税の写真展」の開催など、日本の将来を担う子供たちへの租税教育にご尽力いただいていることに、心より感謝申し上げます。

税務署においては、税務行政のデジタル化の更なる推進に取り組んでおり、法人会をはじめとする関係民間団体の皆様と関係省庁とも連携

を図りながら、e-Tax及びキャッシュレス納付の利用推進等に加え、事業者の業務のデジタル化を促す施策にも取り組み、社会全体のDX推進に貢献していきたいと考えております。

その中でも特に本年は、納付の機会が多い源泉所得税のダイレクト納付などのキャッシュレス納付及び納税証明書のオンライン請求の推進につきまして、署を挙げて取り組んでいくこととしております。いずれもスマートフォンやパソコンなど、日常使い慣れたツールから、簡単・便利に手続が可能となっておりますので、積極的なご利用をお願いいたします。

税に関する国民の関心が高まる中、税務行政を円滑に推進していくためには、法人会の皆様のお力添えが何より必要であると考えておりますので、より一層のご協力とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに当たり、栗原法人会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝並びに事業のご繁栄を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。



税を考える週間

11月11日(火)～17日(月)

テーマ「これからの社会に向かって」



国税庁

<https://www.nta.go.jp>

法人会って、  
どんな団体？



4分で  
法人会を  
知れる！

スペシャルムービー  
公開中！

税に強い経営者が  
次世代を支える！

栗原法人会は会社経営の効率化のために、簡単・便利なe-Taxとキャッシュレス納付「ダイレクト納付」の普及、拡大を推進しています。

公益社団法人 栗原法人会





# 栗原法人会の活動レポート・・・令和7年7月末から10月中旬

7/31  
Thu



**税理士会・法人会との懇談会**  
場所：栗原市築館「満てん」  
事項：宮城県に対する行財政改革と税制改正要望事項の取りまとめ  
参加者数：13名

9/11  
Thu



**第1回エンジョイゴルフ大会**  
場所：岩手県一関市「一関カントリークラブ」  
優勝：菅原武氏 (Lounge the One)  
準優勝・ベスグロ：鈴木章広氏 (株式会社築館看板)  
参加者数：19名 (内一般1名)

9/20  
Sat



**第12回法人会杯市民健康パークゴルフ大会**  
場所：栗原市一迫「小田ダム湖畔パークゴルフ場」  
参加者数：57名 (内一般54名)  
(男子)優勝：星 晴陸 (志波姫) (女子)優勝：福地峰子 (一迫)  
準優勝：堀江達夫 (志波姫) 準優勝：小野寺さだみ (若柳)  
3位：佐藤孝記 (一迫) 3位：千葉幸子 (一迫)  
4位：伊東秀吉 (一迫) 4位：大内勝枝 (鷺沢)  
5位：千葉三好 (一迫) 5位：菅原とみ子 (一迫)

8/12  
Tue



**租税教室「私たちの生活と年金」**  
場所：栗原市若柳「下町コミュニティセンター(一般)」  
講師：青年部会 佐藤 孝 部会長 他1名  
参加者数：23名 (内一般21名)

9/12  
Fri



**経営セミナー**  
場所：栗原市築館「市民活動支援センター」  
演題：「若手経営者のためのビジネスマナー」  
講師：フリーアナウンサー 安東理紗氏  
参加者数：20名 (内一般1名)

9/24  
Wed



**第37回会員親睦ゴルフ大会**  
場所：岩手県一関市「一関カントリークラブ」  
参加者数：30名  
優勝：山崎豊和氏 (税理士法人くりはら中央会計)  
準優勝：高橋和広氏 (有限会社日栄興業)  
第3位・ベスグロ：菅原武氏 (Lounge the One)

8/30  
Sat



**市民公開講座②「陶芸教室」**  
場所：栗原市志波姫「志波姫公民館」  
講師：座主 工藤修二氏  
参加者数：19名 (内一般6名)

9/18  
Thu



**第19回法人会全国女性フォーラム (北海道大会)**  
場所：北海道札幌市「札幌パークホテル」  
参加者数：4名

9/27  
Sat



**第2回くりはらレクリエーション大会 (モルック)**  
場所：栗原市築館「築館多目的競技場」  
参加者数：63名 (内一般18名)

9/1  
Mon



**租税教室「私たちの暮らしと税金」**  
場所：栗原市栗駒「栗駒小学校6年生」  
講師：青年部会 高橋正徳 幹事 他2名  
参加児童数：42名



※審査会：左4番目から (法人会会長、栗原市長、税務署長、租推協会長)

## 第9回高校生の「税」の写真展開催

日時：9月19日(金)～9月30日(火)  
場所：栗原市築館「市民活動支援センター」

日時：10月1日(水)～10月14日(火)  
場所：栗原市築館「栗原市役所本庁舎1階ロビー」

テーマ：「私たちの暮らしの中の税」 応募数：12作品

租税教育推進の一環として開催し、多くの方にご来場頂き、審査にご協力を頂きました。

審査発表を兼ねて11月1日～17日までイオンスーパーセンター栗原志波姫店に作品を展示します。

